



## 年頭のご挨拶

代表取締役社長  
坂本 剛



あけましておめでとうございます。

平成30年の年頭にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

お取引先様各位におかれましては、昨年弊社製品をご愛顧賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、国内外共に変化の大きい年だったと思います。九州北部豪雨、大型台風等、地球温暖化による世界的気候変動の影響と思わせる災害が発生致しました。特に、8月と10月の記録的な長雨により、我々業界も消費に少なからぬ影響があったものと思われま。

昨年は、年初からの原料高騰を受け春より価格改定のお願いを致しました。しかし、環境は厳しくコストUPを吸収するには、ほど遠い結果となり事業運営は厳しさを増しております。

このような状況下、11月末に開催されたOPEC総会において協調減産の9ヶ月延長が決まり、非OPEC国も同調の動きをみせておりますことから、当面原油市場は高値安定からじり高を予測する見方もあります。ナフサをはじめとする、石化基礎原料も秋より上昇基調となり、PS・PP・PE等、各合成樹脂原料も年末から年始にかけ値上がりの状況です。またPET樹脂のアンチダンピング問題等々、今後の主原料のUPはさげられない状況です。また主原料も加え、人手不足による人件費、運賃、ダンボール等の副資材のUPもあり厳しい春を向えることとなります。益々の合理化等自助努力は続けていく方針ですが、お願いすべきことは、お願いせざるを得ないと思っております。

さて、本年も4月に開催されます「FABEX2018」に出店を予定しております。レンジ加熱対応、耐油、汁漏れ防止等機能性を高めた新製品の出展を準備しており、お客様のニーズにマッチした製品の市場投入を予定しております。

最後に昨年同様、一層の変わらぬご支援、ご愛顧を心よりお願い申し上げまして、平成30年の年頭のご挨拶とさせていただきます。